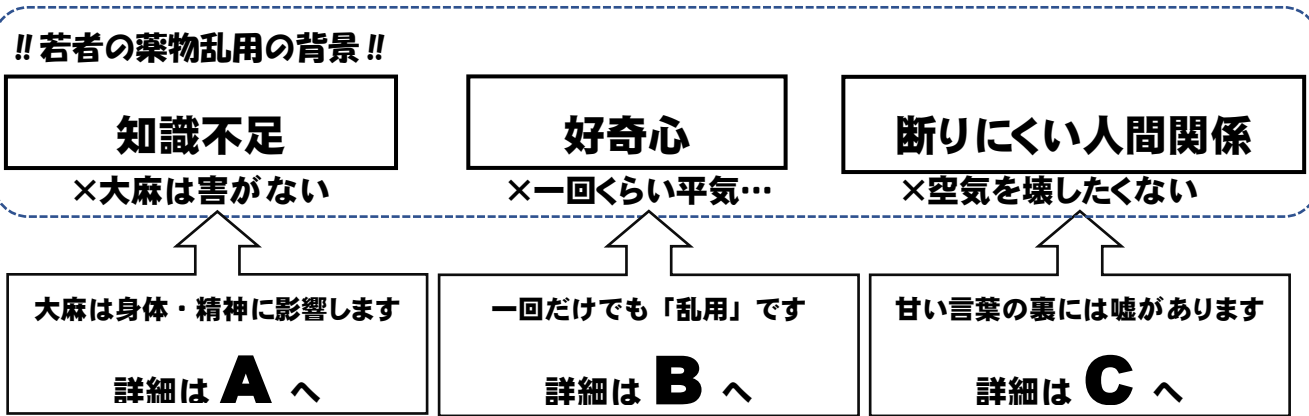
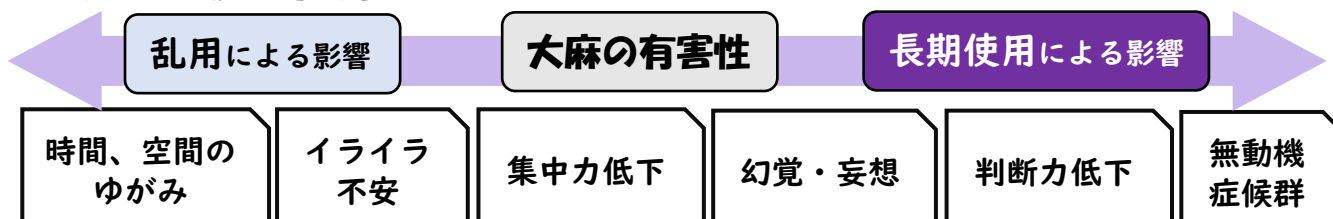


## 若者の薬物乱用

令和2年度、薬物乱用により検挙された少年(20歳未満)は、愛知県で86名でした。その前の年より32名増加しています。最も多く乱用された薬物は「大麻」です。薬物は若者の身近にまで迫ってきています。正しい知識を持ち、薬物に誘われたらきっぱりと断る力をつけましょう。



## A 大麻は脳に作用する!



脳の成長は20歳まで... **低年齢なほど、薬物の影響を大きく受けます**

**一度ダメージを受けた脳は、元の状態に戻りません**

- 違法な薬物は、いろいろな「隠語」で呼ばれています
- ・大麻    ハッパ/グラス/チョコ/クサ/野菜    ・ヘロイン    ペー/チャイナホワイト/ジャンク
  - ・覚醒剤    シャブ/エス/スピード/アイス/氷    ・コカイン    コーク/スノウ/クラック/チャリ
  - ・MDMA    エクスタシー/バツ「×」「罰」/タマ「弾」「玉」    ・有機溶剤    アンパン

【参考】厚生労働省 薬物乱用防止読本 健康に生きようパート34「薬物乱用は『ダメ。絶対。』」

個人の問題ではない  
薬物乱用の社会的影響

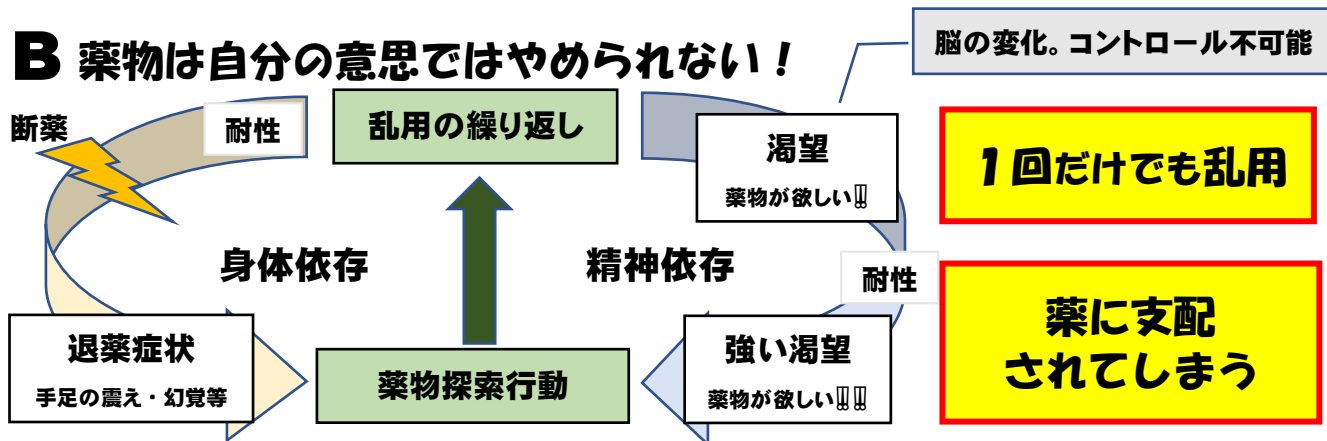
… 交通事故、加害行為、金銭トラブル、家族関係の変化等

## +α 危険ドラッグはネット販売に注意

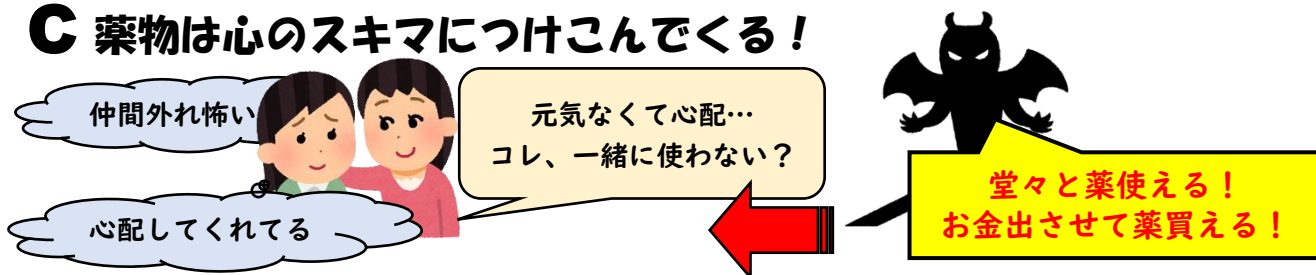
危険ドラッグは麻薬に似せた物質が含まれており、覚せい剤より危険なものもあります。しかし、見た目では薬物と分からないように、「ハーブ、お香、アロマ」等と用途を偽って売られています。危険ドラッグは、ネット販売が増えてきています。カラフルなパッケージやデザインに騙されず、中身の分からないものに手を出さないようにしましょう。



## B 薬物は自分の意思ではやめられない！



## C 薬物は心のスキマにつけこんでくる！



**薬物を勧める友達・恋人は、あなたの大切な人ではありません**

薬物問題に巻き込まれたら...

<p><b>きっぱり断る アイ (I) メッセージ</b></p> <p>*私は、薬物を使いたくない *私は、興味がない</p>	<p><b>逃げる、離れる</b></p> <p>*帰らなきゃ...</p>	<p><b>大人に相談する</b></p> <p>*専門家の力が必要</p>
--	--	--

**相談無料、秘密厳守  
で相談できます**

薬物についての相談先（愛知県）

愛知県医薬安全課	☎052-954-6305
愛知県精神保健福祉センター	☎052-962-5377
名古屋市精神保健福祉センター	☎052-483-3022

6月21日、2年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。感想の一部を紹介します。

薬物に手を出してしまったら「一生の関わりになる」という言葉が心に残りました。		
薬物にまきこまれないために心を強くしたいと思います。	無理に相手の薬物乱用を止めるより、人に相談した方がいいと思った。	相手の言葉などに気をつけて生活していきたい
かかわらないのが一番	自分は誘われてもすぐに断ります。自分の人生を薬物で狂いたくないから。	

### + α 薬物乱用問題に巻き込まれない工夫

なんでも信じない	走って逃げるか、警察に電話する	薬物をやってる人とかかわらない
少しでもあやしい動きをしたら、連絡先などを消して対応	ネットでは危なそうなサイトは開かない	